



吉村耕治先生の御冥福をお祈りします

関西支部の吉村耕治先生が三月二十日にお亡くなりになりましたという悲しい知らせを受取りました。残念です。

大阪と東京ということで、全国大会などでしかお会いできませんでしたが、古くからよくしていただき、好きな先生でした。

この「色彩教材研究会通信」に、初めて投稿していただいたのは、No.24(2021.6.17)の、「日本の美意識—鈴木大雪の説」でした。それ以後、日本の美意識をメインテーマにして「谷崎潤一郎説」、「木村尚三郎説」、「羽島徹哉説」、「吉村貞司説」、「中井正一説」などから「七色の柔道帯」、「日本の弁当文化」、「絵画や古美術の美」、「観光特急列車」、「平城京天平祭」、「花火の美」、「メダカ」、「岡本太郎の芸術」、「錦鯉」、「長谷寺の鬼」、「瑠璃光」、「宮沢賢治の紫摩金色」、「闇浮壇金色」、「虎の色名」、「宮沢賢治の蒼黝」、「宮沢賢治の蒼鉛色」、「東山魁夷の絵が青い理由／千住博」など27回掲載させていただきました。

最後の投稿は、No.376(2024.2.8)の「宮沢賢治の透明感を表す語の意味」でした。

先生の絶筆となったのかもかもしれません。

吉村耕治先生、ありがとうございました。
ご冥福をお祈り致します。 (永田泰弘)

●関東支部 2024 年度総会ご案内

- 開催日時
2024年4月6日(土) 13:00～13:40
- 会場(現地)
文京シビックセンター 4階
シルバーホール
東京都文京区春日1丁目16番21号
- 東京メトロ後楽園駅 丸ノ内線(4a・5番出口)、南北線(5番出口) 徒歩1分
都営地下鉄春日駅 三田線・大江戸線(文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分
JR 総武線水道橋駅(東口) 徒歩9分
- 議題
第一号 2023年度事業報告承認の件
第二号 2023年度収支決算報告承認の件
第三号 2024年度事業計画承認の件
第四号 2024年度収支予算案承認の件
第五号 2024年度役員改選について
- 当日 14:00-16:55 の予定で、関東支部シンポジウム(会費1,000円)が開催されます。日本色彩学会のホームページからお申込みください。シンポジウムにはオンライン参加も可能です。
- シンポジウム終了後、交流会を開催します。
ご参加ください。会費4,500円は当日会場にて徴収。 (永田泰弘)

●日本色彩学会先達の著書一覧につき

私の手元に、2012年に配布された「日本色彩学会会員名簿」があります。個人情報保護法以前の発行です。この中に我々の先達の氏名が掲載されており、その方々の著書のリストも貴重なので、2011年までの会長、副会長や支部長の名を列記します。

尾本儀一、山内二郎、広瀬誠一、東堯、日置隆一、金沢寿吉、塚田敢、印東太郎、大島正光、木村俊夫、松尾治亘、川上元郎、森礼於、福田保、正木光、納谷嘉信、金子隆芳、太田安雄、今井弥生、神作博、秋田宗平、小町谷朝生、苧阪直行、太田安雄、富永昌治、小林光夫、嶋崎裕志などが歴代の会長です。

また、1989年まで副会長や支部長を勤められた方々は、篠田軍治、岡田喜義、桑田利秀、山部敬吉、内田重春、山崎勝弘、藤井壽然、秋田宗平、須賀太郎、近藤恒夫、関亮、浦畑俊博、生源寺治雄、渡辺苞、原井行彦、中山忠巳、児島修二、中村洋、池田光男、栗岡豊、鈴木昭弘、富家直、村田幸男、児玉晃、片山陽次郎、佐土根範次、中村貞男、手塚二郎の方々が、その職務に携わった方々です。

以上、敬称を略させて頂きました。

著書一覧表作成の参考にしてください。

(永田泰弘)